



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月10日 東

上場会社名 日本コンベヤ株式会社 上場取引所
 コード番号 6375 URL <http://www.conveyor.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉川 勝博 (TEL) 072-872-2151
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 石田 稔夫
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績 (平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	7,334	41.3	△27	-	3	△97.6	△68	-
27年3月期第3四半期	5,190	△28.1	69	△85.1	124	△77.7	32	△92.7

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 △209百万円(—%) 27年3月期第3四半期 109百万円(△80.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	△1.06	—
27年3月期第3四半期	0.50	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第3四半期	12,174	7,320	58.5
27年3月期	12,828	7,714	58.6

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 7,118百万円 27年3月期 7,515百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	0.00	0.00	0.00	1.00	1.00
28年3月期	0.00	0.00	0.00		
28年3月期(予想)				1.00	1.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

連結業績予想に関する序文

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,000	17.6	160	△46.2	200	△43.4	100	△52.4	1.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) — 、除外 一社(社名) —

期中における重要な子会社の異動に関する注記

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期3Q	64,162,970株	27年3月期	65,561,955株
28年3月期3Q	1,398,985株	27年3月期	894,461株
28年3月期3Q	64,465,601株	27年3月期3Q	65,109,931株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
4. 補足情報	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、中国を中心とした新興国経済の減速感が強まる中、原油安・円安等の効果により輸出関連企業を中心に企業収益は概ね好調に推移し景気は回復基調にありますが、雇用・所得の改善が続く環境下においても個人消費の回復は緩慢であり、企業の設備投資の動きは鈍く、先行きが不透明な状況にあります。

このような環境下、当社グループでは、コンベヤ設備、立駐本体の新設案件の受注、納入、太陽光発電システム関連機器の販売が増加し、立駐のメンテナンスも堅調に推移したこと等により受注高は87億90百万円、売上高は73億34百万円（前年同四半期比41.3%増）となりました。損益面につきましては、コスト低減、経費の圧縮など徹底した合理化を推進しましたが、コンベヤ国内の新設案件の採算が厳しく、立駐の新規受注案件で工事損失引当金の繰入額が発生したことにより、営業損失27百万円（前年同四半期営業利益69百万円）、経常利益3百万円（前年同四半期比97.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純損失は68百万円（前年同四半期純利益32百万円）となりました。

セグメント別の状況

セグメント別の状況は以下のとおりであります。

〔コンベヤ関連〕

コンベヤ関連では、土木関連の受注により、受注高は22億99百万円（前年同上半期比25.4%増）海外のダム向、国内の製鉄所関連のコンベヤ設備の納入があり、売上高は22億81百万円（前年同四半期比26.6%増）となりましたが、国内案件の採算が前年度より悪化したため、セグメント利益は1億22百万円（前年同四半期比8.4%減）となりました。

〔立体駐車装置関連〕

立体駐車装置関連では、商業施設向などの新設案件の受注、納入は増加するとともに、メンテナンスも堅調に推移したことにより、受注高は52億24百万円（前年同四半期比36.9%増）、売上高は41億6百万円（前年同四半期比35.1%増）となりましたが、工事損失引当金の繰入額の発生により、セグメント利益は1億58百万円（前年同四半期比14.3%減）となりました。

〔人材派遣関連〕

人材派遣関連は、売上高は3億円（前年同四半期比13.9%減）、セグメント利益は7百万円（前年同四半期比58.1%減）となりました。

〔その他〕

その他の区分は、太陽光発電システム関連であり、受注高9億66百万円、売上高は6億46百万円、セグメント損失は6百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間の総資産は、前連結会計年度と比較して6億54百万円減少の121億74百万円となりました。これは主に、現金及び預金が3億83百万円増加しましたが、受取手形及び売掛金が6億77百万円、有価証券が1億99百万円減少したことによるものです。負債は、前連結会計年度と比較して2億60百万円減少の48億53百万円となりました。これは主に、前受金が2億13百万円、長期借入金が1億14百万円減少したことによるものです。純資産は、前連結会計年度と比較して3億93百万円減少の73億20百万円となりました。これは主に、利益剰余金が1億33百万円、その他有価証券評価差額金が1億47百万円減少したこと、自己株式が1億3百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループをとりまく経済環境は、個人消費の回復は緩慢であり、企業の設備投資の動きは鈍い中で、先行き不透明な状況にあります。一部の改善の兆しも見られますが、それらの要因による業績の変動は現時点では想定できないことから、平成27年5月15日発表の当期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、 「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第3四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,316,846	4,700,104
受取手形及び売掛金	3,557,477	2,879,984
有価証券	375,371	176,250
仕掛品	663,722	495,409
原材料及び貯蔵品	406,569	425,303
その他	633,664	483,302
貸倒引当金	△17,421	△12,989
流動資産合計	9,936,230	9,147,365
固定資産		
有形固定資産	1,216,066	1,216,707
無形固定資産		
のれん	58,690	14,672
その他	93,395	70,350
無形固定資産合計	152,085	85,022
投資その他の資産		
投資有価証券	1,074,761	1,261,876
その他	500,430	514,393
貸倒引当金	△50,684	△50,792
投資その他の資産合計	1,524,507	1,725,478
固定資産合計	2,892,659	3,027,208
資産合計	12,828,889	12,174,573
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,824,353	1,921,150
短期借入金	315,920	309,920
未払法人税等	37,816	33,743
前受金	431,504	218,253
賞与引当金	100,463	30,494
完成工事補償引当金	68,856	69,797
工事損失引当金	513,300	550,900
その他	345,469	422,633
流動負債合計	3,637,682	3,556,893
固定負債		
長期借入金	186,320	72,040
退職給付に係る負債	688,080	705,072
その他	602,094	519,832
固定負債合計	1,476,494	1,296,945
負債合計	5,114,177	4,853,838
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,851,032	3,851,032
資本剰余金	1,289,109	1,276,707
利益剰余金	2,069,972	1,936,852
自己株式	△143,247	△246,888
株主資本合計	7,066,867	6,817,704

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	366,689	219,171
土地再評価差額金	81,507	81,507
その他の包括利益累計額合計	448,197	300,678
非支配株主持分	199,647	202,352
純資産合計	7,714,712	7,320,735
負債純資産合計	12,828,889	12,174,573

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	5,190,732	7,334,808
売上原価	3,908,015	6,157,706
売上総利益	1,282,716	1,177,102
販売費及び一般管理費	1,213,120	1,204,802
営業利益又は営業損失(△)	69,595	△27,699
営業外収益		
受取利息	1,795	1,397
受取配当金	27,249	23,145
有価証券売却益	29,141	29,448
受取保険金	3,221	2,948
為替差益	21,401	98
その他	4,431	4,795
営業外収益合計	87,240	61,834
営業外費用		
支払利息	19,946	14,591
支払手数料	5,658	9,908
有価証券売却損	3,074	6,035
その他	3,387	547
営業外費用合計	32,067	31,083
経常利益	124,768	3,051
特別損失		
固定資産処分損	122	114
特別損失合計	122	114
税金等調整前四半期純利益	124,646	2,936
法人税等	80,483	62,120
四半期純利益又は四半期純損失(△)	44,162	△59,184
非支配株主に帰属する四半期純利益	11,631	9,268
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	32,531	△68,452

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	44,162	△59,184
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	64,994	△150,582
その他の包括利益合計	64,994	△150,582
四半期包括利益	109,157	△209,766
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	97,525	△215,971
非支配株主に係る四半期包括利益	11,631	6,204

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 3
	コンベヤ 関連	立体駐車 装置関連	人材派遣 関連	計				
売上高								
外部顧客への売上高	1,801,807	3,040,290	348,634	5,190,732	—	5,190,732	—	5,190,732
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	312,166	—	57,849	370,016	—	370,016	△370,016	—
計	2,113,974	3,040,290	406,484	5,560,748	—	5,560,748	△370,016	5,190,732
セグメント利益	133,296	184,528	18,353	336,178	—	336,178	△266,582	69,595

(注) 1 「その他」の区分に記載すべき報告セグメントに含まれない事業セグメントはありません。

2 セグメント利益の調整額△266,582千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連 結損益計 算書計上 額(注) 3
	コンベヤ 関連	立体駐車 装置関連	人材派遣 関連	計				
売上高								
外部顧客への売上高	2,281,057	4,106,528	300,288	6,687,874	646,934	7,334,808	—	7,334,808
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	956,449	—	83,265	1,039,715	—	1,039,715	△1,039,715	—
計	3,237,507	4,106,528	383,554	7,727,589	646,934	8,374,524	△1,039,715	7,334,808
セグメント利益又は 損失(△)	122,115	158,069	7,694	287,878	△6,805	281,073	△308,773	△27,699

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電システム関連であります。

2 セグメント利益の調整額△308,773千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

4. 補足情報

販売及び受注の状況

(1) 販売実績

セグメントの名称	販売高(千円)	前年同期比(%)
コンベヤ関連	2,281,057	26.6
立体駐車装置関連	4,106,528	35.1
人材派遣関連	300,288	△13.9
その他	646,934	—
合計	7,334,808	41.3

- (注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しております。
 2. 上記の金額には消費税等は含んでおりません。
 3. その他は「太陽光発電システム関連」であります。

(2) 受注実績

セグメントの名称	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
コンベヤ関連	2,299,200	25.4	4,273,578	3.7
立体駐車装置関連	5,224,850	36.9	7,555,843	23.8
人材派遣関連	300,288	△13.4	—	—
その他	966,108	—	340,575	—
合計	8,790,447	46.5	12,169,997	19.1

- (注) 1. 上記の金額には消費税等は含んでおりません。
 2. その他は「太陽光発電システム関連」であります。